

物価高騰緊急支援寄附募集キャンペーン趣意書

本学では、半導体関連産業をはじめとした地域・社会の変化、予測を超える少子化の進行など、昨今の大学を取り巻く社会環境の変化に対応するため、新たな人材養成需要や進学希望に応じた課程・学環・専攻の設置など、教育研究活動の機能強化に関し、積極的に新たな投資を行ってきています。また、そのための自己財源確保や経費節減等の大学財務の改革にも取り組んできており、地域中核研究大学として認知されるなど、大きく変わりつつある地域の中で、全国からも注目を集める国立大学の一つとなっています。

しかしながら、昨今の急激な物価高騰という厳しい社会情勢は、これまでの節減努力等を超えており、光熱水費、実験試料及び実習経費等の支出増加により、施設の修繕や設備更新が進まず、将来の学生のための資源さえも、一部切り崩して対応せざるを得ない事態となっております。

本学が目指す「**質の高い教育研究の継続的发展**」と「**学生生活の質の向上**」を実現するためには、より広範なご支援が不可欠であると痛感しており、他大学では授業料値上げの動きもある中、この度、保護者の皆様や卒業生、地域社会の皆様の御力添えを賜り、未来を担う若者たちを支援し、本学のさらなる飛躍を確固たるものとするための寄附支援キャンペーンを立ち上げる決意をいたしました。

ご寄附は、ICT環境整備(Wi-Fi環境整備、MS365の無償提供)、安全・衛生環境の強化(トイレ改修)、学生への経済支援、メンタルケア体制の強化など、**本学の教育研究活動と学生サービスの質を総合的に向上させるための基盤強化**に、大切に活用させていただきます。

当面、初期目標として1億円を掲げさせていただきます。目標達成後は、学生会館の改修など、各種の施設整備に充てていきたいと思っております。

熊本大学で学びたい・成長したいと願う学生たちの未来を、想いで支えてくださる皆さまの御力が必要です。皆さまの温かいご支援が、大きな希望となり、社会を支える人材育成へとつながります。

本学が、未来を切り拓く知の拠点として、そして学生一人ひとりの夢を育む場として、さらにその輝きを増していくために。どうか本趣旨にご理解ご賛同いただき、温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。皆さまの善意が、未来への確かな投資となり、社会の発展に貢献する人材育成へと結実することを願ってやみません。

令和7年11月吉日

国立大学法人熊本大学 学長 小川 久雄

